

二級
木造

建築士免許申請書

- 〔注意事項〕
1. 数字は算用数字を用いて下さい。
 2. ※欄は記入せず、□のある欄は、該当する□の方にレ印を付けてください。
 3. 外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。
 4. 「二級 木造」の文字は、該当するものを○で囲んで下さい。
 5. 裏面に「振替払込受付証明書」の原本を添付して下さい。

私は、二級木造建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。 令和 年 月 日 岡山県知事 氏 名 _____ 岡山県指定登録機関 殿 一般社団法人 岡山県建築士会 会長										
ふりがな 氏 名				生年 月 日	昭和 平成 令和	年 月 日		写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入し、のりでしっかりと貼り付けて下さい。 * 貼付した写真は免許証明書に転写されます。		
本 籍					性 別		男□ 女□			
現住所	〒				電話					
試 験	二級木造建築士試験に合格した年				年					
	合格通知書日付	平成 令和	年 月 日		合格番号	第 号				
登録申請 区分	1 学歴□ 2 学歴＋実務□ 3 実務□ 4 建築設備士□ 5 建築士法第4条第5項□									
1 の申学 み請歴 記すに 入るよ 場り 合	学校名	学部名・学科名			入学・卒業(修了)年月					
					年 月 入学 年 月 卒業(修了)					
					年 月 入学 年 月 卒業(修了)					
2 場よ学 合り歴 の申＋ み請実 記す務 入るに	学校名	学部名・学科名			入学・卒業(修了)年月		建築実務経験期間 の合計			
					年 月 入学 年 月 卒業(修了)		年 月			
					年 月 入学 年 月 卒業(修了)					
3 の申実 務請 記すに 入るよ 場り 合	建築実務経験期間 の合計		4 場よ建 合り築 の申設 み請備 記す士 入るに	都道府県名		登録番号		登録の年月日		
	年 月							年 月 日		
5 場よ条建 合り第築 の申5士 み請項法 記すに第 入る 4	免許の名称		免許者名		免許の年月日		資格認定書の年月日			
					年 月 日		年 月 日			

欠 格 事 由	1 拘禁刑以上の刑に処せられたこと(刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)による改正前の刑法(明治40年法律第45号)第13条に規定する禁錮以上の刑に処せられたことを含む。)がありますか。	ある ☐	ない ☐						
	あるときは、その罪及び刑								
	あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	年 月 日							
	2 建築士法の規定に違反し、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。	ある ☐	ない ☐						
	あるときは、その罪及び刑								
	あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	年 月 日							
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。	ある ☐	ない ☐						
	あるときは、その日	年 月 日							
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。	ある ☐	ない ☐						
	業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで							
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい ☐	いいえ ☐						
※ 審 査	手数料確認	写真照合	住民票照合	名簿照合	欠格審査	名簿登録	免許証発行	※登録番号	
								※登録年月日	年 月 日
								※受付番号	

以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください。

告示等に基づく学歴等区分 (登録申請時)	☐ 50 大学・短大・高専卒 40単位	☐ 51 職能大(短大)卒 40単位	☐ 52 大学・短大・高専・ 職能大等卒 30単位	☐ 53 大学・短大・高専・ 職能大等卒 20単位
	☐ 54 高校・中学卒 20単位	☐ 55 高校・中学卒 15単位	☐ 56 専修(高校卒) 2年以上 40単位	☐ 57 専修(高校卒) 2年以上 30単位
	☐ 58 専修(高校卒) 1年以上 20単位	☐ 59 専修・職訓校(中学卒) 2年以上 15単位	☐ 60 専修・職訓校(中学卒) 1年以上 10単位	☐ 61 職訓校(高校卒) 3年以上 30単位
	☐ 62 職訓校(高校卒) 1年以上 20単位	☐ 63 職訓校(中学卒) 3年以上 20単位	☐ 64 実務経験	☐ 65 その他(建築設備士、 平成20年度以前入学者等)

ここに「振替払込受付証明書」の原本を添付して下さい。

申請手数料
令和2 年以降合格者 24,400円